

会議名	第1回地域活動交付金分科会		公開
日時	令和元年10月2日(水) 午後7時30分～午後9時00分	場所	一鍬田公民館 2階会議室
出席者	(委員) 伊田雅美、前澤賢吉、安形昌克、岡本克己、萩野博志、菅沼伸好、 建部彰生、勝木深雪、井下典子、山本いづみ、井上こずえ		
	(事務局) 自治振興課：白頭主事 自治振興事務所：松井所長、森下		
欠席者	(委員) 松澤誠司、黒田厚志	傍聴者	0名
配布資料	次第、地域活動交付金について、審査会当日の流れについて、地域活動交付金審査基準、地域活動交付金事業の見直しに関する地域計画分科会からの提案について、地域活動交付金の募集要項等検討資料、模擬審査用資料、評価の判断の目安、地域活動交付金事業募集要項、審査の取り決め事項、地域活動交付金募集案内案		

議題・議事・発言等（要点記録）

<p>1 開会 分科会長が挨拶を行い、本日の分科会成立の報告及び会議録署名人の指名を行った。 また、今後分科会において分科会長に事故等があった場合、職務を代理する者として井上こずえ氏を指名した。</p> <p>2 説明 (1) 地域活動交付金について 分科会長から、地域活動交付金の目的、流れ、交付決定までのスケジュールを説明した。</p> <p>(2) 審査会当日の流れについて 分科会長から、審査会当日の流れや進め方について説明した。 また、「審査に関するお願い」として、審査の考え方や、審査員として心掛けていただきたいことについて説明した。</p> <p>(3) 審査基準、募集要項について 分科会長から、審査基準で定められている事項と、採点票の記入方法を説明した。 また、地域計画分科会より10万円未満の事業におけるプレゼン等の省略について提案があったことについて説明を行った。</p> <p>(4) 模擬審査 事務局が用意した模擬審査用資料及びプレゼンにて審査の流れを確認した。</p> <p>3 議事 ・ 審査基準、募集要項、審査の取り決め事項について 審査基準、募集要項、審査の順番や審査時間など、審査基準に定められていない事項について協議を行い、以下のとおり取り決め事項を定めた。 <主な意見></p>

審査基準

(委員) 10万円未満の事業において、プレゼン(説明)の省略は良いが、質疑応答は出席してもらいたい。

(委員) 申請者の様子も見たいので、質疑応答は出席としてはどうか。

審査基準第2条において、申請団体はプレゼン(説明)の省略は選択できるが、質疑応答は出席いただくこととして案をまとめた。

募集要項

(委員) プレゼンを省略できることとした場合、申請団体の数が増えることも想定される。上限額を上げること、申請団体の数を増やしたいこととの兼ね合いが難しい。

(委員) より多くの団体が交付を受けられるように考えてあげた方がよい。

(委員) 上限額30万円が妥当ではないか。

募集要項については、案のとおりとして意見をまとめた。

審査の取決め事項

審査の取決め事項については、案のとおりとして意見をまとめた。

4 その他

- ・ 今後の予定について

分科会長から今後の予定をお知らせした。

5 閉会